

## 社会共創学部 特定研究員 募集要項

科学技術推進機構ムーンショット課題8「2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現」の研究開発プロジェクト「ゲリラ豪雨・線状対流系豪雨と共に生きる気象制御」における課題3-3「豪雨制御の社会実装に向けた地域協働に関する総合研究」（課題推進者：愛媛大学 羽鳥剛史）では、ELSIの視点を考慮しながら、気象制御という新しい技術により、人々が気象資源を主体的に活用・保全しながら、豪雨と共に暮らしていくための地域協働のしくみやその実践的方法論の構築を目指します。

この目的の下、国内外のコモンズ論を踏まえながら、豪雨と共生した地域協働のしくみに関する理論的検討を実施すると共に、気象制御の社会実装に向けた地域関係者との対話の場づくりに取り組んでいただく研究員を公募します。

※科学技術推進機構 ムーンショット課題8のホームページ

<https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/sub8.html>

※本研究開発プロジェクトのホームページ <https://rain-c.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

所 属： 社会共創学部環境デザイン学科

職 名： 特定研究員

職務内容： 1. 豪雨と共生した地域協働のしくみに関する理論的検討  
2. 地域関係者との対話の場づくり

募集人数： 1名

応募資格： 1. 博士号取得者又は同等と認められる者。  
2. 自由な発想で意欲的に研究や地域協働の実践に取り組めること。これまでの専門分野は問わない。

(その他、望ましい能力・経験)

- ・英語文献のレビューや国際学会での発表ができる程度の英語能力を有する方。
- ・ワークショップのファシリテーション等の経験を有する方。

年 俸： 国立大学法人愛媛大学年俸制適用職員給与規程による。

雇用期間： なるべく早い時期～令和7年3月31日（ただし、プロジェクトの継続状況と研究成果に応じて、継続雇用の可能性あり。また、将来的に特定助教として雇用する可能性あり。）

勤務場所： 愛媛県松山市文京町3 社会共創学部

勤務時間： 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当） 休日：土日、祝日、年末年始（国立大学法人愛媛大学特定職員就業規則による）

応募方法： 以下の書類内容（様式任意）をPDF形式で1つのファイルにまとめ、ダウンロードできるURLを電子メールでご連絡ください。

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績リスト
- (3) 主要論文のコピー（最大3件）
- (4) これまで行ってきた研究概要（A4で2頁程度）
- (5) 志望動機・研究に対する抱負（A4で1頁程度）

**【応募書類提出先】**

愛媛大学社会共創学部准教授 羽鳥剛史

E-mail: hatori@cee.ehime-u.ac.jp

※メール件名は

「【応募】MS8（豪雨制御）課題3-3 特定研究員（地域協働）・お名前」  
として下さい。

※応募書類を受け取りましたら、1週間以内に受領メールをお送り致します。もし、届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

応募締切： 適任者が見つかり次第、締め切ります。

選抜方法： 書類選考の上、面接選抜を行います。面接の詳細は対象者に別途連絡します。

※来学のための経費は自己負担となります。

※選考結果の通知は電子メールにて行います。

問い合わせ先： 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

愛媛大学社会共創学部

担当：羽鳥

連絡先：hatori@cee.ehime-u.ac.jp